

コロナ終息を待ちきれず、ナカムラ病院の認知症カフェ・サロンドファミーユが出張型として再スタートしました！

当法人の認知症カフェは平成二十八年十月二十一日に開店し、ナカムラ病院の食堂で毎月行われておりました。

医療機関という立場を活かして様々な専門職がスタッフとして携わり、地域住民の方からも大変ご好評をいただいていたのですが、新型コロナウイルスの感染拡大で逆にその特徴が弱みとなり、院内での開催が困難となってしまい、令和二年三月以降は休業という措置を取らせていただいております。

その間はこのC&Cコミュニケーションの紙面上で認知症の啓

出張！

認知症カフェだより



蒙活動や予防に関する情報を発信しておりましたが、先の見えない状況の中、それでも地域の皆様と直に交流できる場を再開させられないかと考え、城山・五日市観音地域包括支援センターのご協力もいただきながら、こちらから地域の皆様のもとに出向く「出張！認知症カフェ」としてリニューアルすることとなりました。

記念すべき一回目は十月二十一日に観音台公民館で、そして二回目は十一月十一日に八幡公民館で、と立て続けに開催し、どちらもほぼ満席の参加者さまでした。

ホームグラウンドである観音台公民館では、久しぶりの開催にスタッフ一同緊張していましたが、開店直後から「久しぶり！」「再開を待ったよ」と声をかけてくださる常連の方がたくさんお越し下さり、私たちも懐かしい気持ちでいっぱいになり再会を喜びあいながら皆さまをお迎えしました。

プログラムの内容も、講話とレクリエーションの二本立て構成は変わりませんが、これまでともまた一味も二味も違う、よりパワーアップした内容となっております。

ちらの参加者さまもノリノリダンスもノリノリト上野眞樹先生によるバイオリンや阿曾沼裕司先生(広島楽友協会会員)によるチェロの生演奏、謎のボーイズグループまで登場し、塚野院長のダンスも切れ味良く、大変楽しいひと時でした。ご来店くださった皆さま、ありがとうございました。

私たちがたくさん元気をいただきました。

これからも佐伯区各地の皆さまにお目にかかれることを楽しみに、スタッフ一同大層張り切っておりますので、これからも認知症カフェ・サロンドファミーユをどうぞよろしく願います。

認知症カフェ・スタッフ



令和四年十二月二十一日、まいえ2では「歳忘れ！忘年会！」が行われました。十二月の誕生日をオルガン演奏でお祝いし、この日の為に練習を積んだ職員のギターに合わせてクリスマスソング、冬にちなんだ曲を歌っていた皆さま。頭にはサンタクロースの帽

まいえー すすめ!

歳忘れ！忘年会!



子やトナカイの被り物、手には楽器を持ち手拍子と共に合唱する中、まだ入所間もない利用者さまも童心に戻ったような表情を見せておられました。感染症対策の為に大きな声は出せませんでしたでしたが楽しい時間を過ごすことが出来ました。歳忘れ行事も出来て、笑顔の中、一年の締めくくりとなりました。

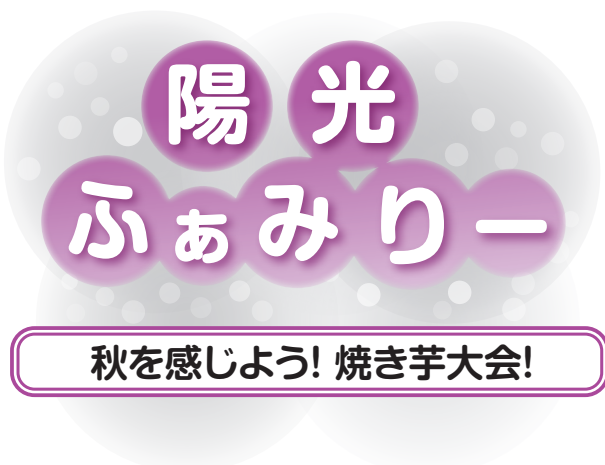
介護老人保健施設 まいえ2

介護主任 板谷 真弓



味は舌や口蓋(上あご)に存在する味蕾(みらい)の味細胞で感じます。味覚は加齢とともに感じにくくなる傾向にあります。それは加齢に伴う全身の病気や薬、または入れ歯をしていることや唾液が少ないこと、気分がうつ気味であることなどが関係しています。しかし、「味わう」という感覚は味覚だけでなく、視覚・嗅覚・温覚などを含めた複合感覚です。おいしそうな食事を見て、いい匂いがしたり、一人よりもだれかと一緒に食べたり、旅先で食べたりすると美味しく感じませんか? おいしい食事を楽しく味わうことは科学的にも味覚を変えるのかもしれないね。

歯科部長 山脇 加奈子



十一月十六日に焼き芋大会を開催しました。陽光の家の裏庭で育て、十月に収穫したさつま芋を使用しました。おいしい焼き芋の出来上がりを期待して、入念に下準備をいたしました。前日に入居者さまに新聞紙とアルミホイルに包んでいたきながら「こりや大きいね」との声が聞かれ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

焼き芋大会当日、起こした火の中に包んださつま芋を入れ、じっくり火を通し数時間かけて出来上がりしました。この日は天候もよく外に出るにはちょうど良い気候でした。

ので、火の周りにベンチを並べて入居者さまに火の様子を見てもらいました。すると、焼き芋が続々と出来上がってきました。本来はフロア内で食べていただく予定でしたが、裏庭で出来立てを食べていただくことにしました。入居者さまより「うまい」「おいしい」と声が聞こえました。外の心地よさと火の温かさや焼けるにおいは格別なおいしさとなったと思います。焼き芋をそのまま食べることが難しい方には管理栄養士の協力の元、焼いた焼き芋を使用した手作りおやつを提供しました。外出等が難しい中、入居者の皆さまの喜ばれた顔を見て、職員一同とてもうれしく思いました。入居者の皆さまと職員の気持ちが一つになった一日となりました。

陽光の家

介護職 森本 浩夫





私たちこんなことを発表してきました

第30回日本慢性期医療学会 京都大会

COMMUNICATION FIRST 「指示」から「連携」へ。「指導」から「理解」へ。

会期：2022年11月17日(木)・18日(金)
会場：国立京都国際会館



コロナ禍において入所者と家族に寄り添ったケアに対する家族の満足度

介護医療院ひいろB1 看護主任 末廣紗央里

介護医療院ひいろB1ではコロナ禍における入所者と家族の不安は計り知れないものであると考えました。そのため本研究では入所者と家族に寄り添ったケアを実践し、実践内容について家族の満足度調査を行いました。結果より、ケアに対する満足度は高いことが理解できました。今後も入所者と家族の思いや心に寄り添い、生活環境を変えずその人らしい生活が営めるよう、その人の生き方に着目したケアを継続して実践していけるよう努めていきたいと思っております。



ブラックライト照射による気管吸引操作後の汚染に関する調査研究

ナカムラ病院B2病棟 看護師 福原奈津江

B2病棟では気管吸引操作を必要とする患者様が多くおられます。喀痰によって汚染されたカテーテルの具体的な操作方法や、環境の汚染に関するガイドラインや文献は見つからなかったため、汚染された手指で気管吸引後の片付けのデータを考察することで周囲の環境汚染発生機序や拡大の傾向が明らかになると考え、本研究を行いました。その結果、吸引操作で研究対象者全員にカテーテルを直接触る操作側の手指と反対側の手指の汚染が明らかとなりました。その手指で吸引物品を片づけたり周囲の環境に触れたりすることによって、汚染が拡大しているケースもみられました。本研究の結果をもとに患者様や職員の感染症の予防や重症化予防を行っていく必要があると考えました。



オンライン面会を実施することの意義や意識について ～利用しやすい環境に整えるために～

介護医療院ひいろB4 看護師 倉光 瑞貴

当法人は新型コロナウイルスの影響を受けオンライン面会を行っています。しかし、B4病棟ではオンライン面会の利用は対面での面会と比較し半数に減少しました。このことから、オンライン面会を利用しやすい環境に整えたいと考え、研究しました。その結果、キーパーソンの年齢層が高く、端末の操作やZoomの設定方法に困難さを感じていることがわかりました。その反面オンライン面会を利用している家族は入所者と顔を合わせる喜びを感じていること、対面とオンラインでの面会双方にメリットがあり、併用を望む声があることもわかりました。コロナ禍での生活が長期化する昨今、この困難さを取り除く支援が必要であり、家族と入所者の繋がりを継続する工夫をしていきたいです。



新型コロナウイルス陽性患者の対応にあたる看護職・介護職の不安や必要とする支援についての実態調査

ナカムラ病院B2病棟 看護主任 甲斐さおり

実態調査の結果、不安に感じる事は、自分が感染し家族へうつしてしまわないか、重症化する事、世間からの差別、誹謗中傷などがありました。必要とする支援については、行動の制限などに対する支援や相談できる場所、休みやすい環境、無理のない勤務体制などがあげられました。職員自身、個人防護具の着脱や感染症患者に不慣れであるため、十分なケアができるか、また自分が感染するかもといった不安が出たと思われます。このような不安を軽減するために、職員の習得度によって複数回研修を実施出来るような体制づくりが必要だと感じました。もしも感染してしまった場合にどのように守られるのか、職員の身体的、精神的、社会的な安全が保証されていることが望ましいと考えます。



骨吸収抑制薬投与患者の管理と歯科治療について

ナカムラ病院歯科 歯科衛生士 板木 咲子

当院歯科では、患者さまに安心して歯科治療を受けていただくために、服用されている薬の効果や使用上の注意を踏まえた上で歯科治療を行っています。骨吸収を抑制する効果がある薬を服用中の場合、歯科治療の内容によってごく稀に薬剤関連顎骨壊死を認めるケースがあります。この度、これらの患者さまに実施した歯科治療と薬剤関連顎骨壊死の発生との因果関係を検証した結果、検証期間中に薬剤関連顎骨壊死は認められませんでした。適切な歯科治療を実施したことにより、当院では薬剤関連顎骨壊死発生の抑制に繋がった可能性が示唆されましたが、全身疾患とも関連がありますので、今後も医科と連携を図りながら歯科治療を行っていききたいと思います。



カレンダー展2023



今年もカレンダー展を開催する事が出来ました。皆さまのご協力により様々な種類のカレンダーが揃い、非常に見ごたえのある展示が出来たのではないかと思います。

左下の画像がPIAギャラリー顧問である佐古先生による選考中の写真で、四十点を選出して展示しております。

近年、コロナウイルスにより暗い雰囲気が出ている中、サッカーワールドカップは世界中に笑顔を取り戻してくれたイベントになりました。

現在PIAギャラリーは一般の方の鑑賞はご遠慮いただいておりますが、少しでも明るい材料を提供できるように作品の展示は例年通り行っております。

今年はずき年、「跳ねる年」であり縁起の良い年と言われております。

皆さまの笑顔が「跳ね回る」一年になることを祈っております。

事務部 石川 竜也



New X'mas Tree



クリスマスから正月へと、年末年始は慌ただしくもあり、心がウキウキします。一昨年から介護老人保健施設まいえ、昨年はナカムラ病院にて、クリスマスツリーの担当をさせて頂きました。

昨年は、賑やかで温かみがあり、それでいて統一感のある、皆さまに喜んでいただけて、会話のきっかけになるような唯一無二のツリーを目指しました。

今年も皆さまに少しでも笑顔になっていただけるよう、日々心掛けて行動し、成長していきたいと思っております。

事務部 穴田 雄大

C&C 新メンバー紹介



事務部 穴田 雄大

皆様から話しやすく 頼りやすい職員を目指しております! お気軽にお声掛け下さい。

@n.pia_gallery



いきいき行事ダイジェスト

10月

- 秋のつどい (B4)
- ハロウィン (A3) (B5)
- 秋の大運動会 (にぎや家)
- 運動会
(まいえ1) (まいえ2) (つぼい)
- お誕生日会
(つぼい) (B6) (B7)
- おやつレク【ほほえみ・ふれあい・
いこい・つどい】(陽光の家)
- 売店 (陽光の家)
- 芋ほり (陽光の家)
- 郷土料理【埼玉】(陽光の家)



11月

- 落ち葉集め (にぎや家)
- 焼き芋 (陽光の家)
- 秋を楽しむ会 歌とおやつ (B5)
- 秋の季節を楽しむ 写真撮影
(A3)
- 売店 (陽光の家)
- おやつレク【ほほえみ・ふれあい・
いこい・つどい】(陽光の家)
- お誕生日会 (B6) (B7)
- カルタ大会&お誕生日会
(まいえ2)
- 防災避難訓練 (陽光の家)
- 郷土料理【新潟】(陽光の家)



12月

- 郷土料理【山梨】(陽光の家)
- 売店 (陽光の家)
- おやつレク【ふれあい・ほほえみ・
いこい・つどい】(陽光の家)
- お誕生日会 (つぼい) (B7)
- クリスマス会
(つぼい) (B1) (B4) (B6)
- クリスマス会・忘年会 (陽光の家)
- 歌と合奏 年忘れ 忘年会
(まいえ2)
- ゆく年くる年 (にぎや家)
- 神社お参り 今年の振り返りと
来年度の抱負を願う (A3)



ナカムラ病院 A3 神社参り



今話題の、年末詣を行いました。

にぎや家 落ち葉集め



落ち葉をうちわで集めるゲームをしました。



ひいろ B1 クリスマス会

12月クリスマス会開催できました。
大成功ブラボー！

いきいき
行事だより

スタツフ

インタビュー



シリーズでお届けしている各部署責任者へのインタビュー。
今回は外来 中原看護師です。



Q1 小さい頃はどんな子どもでしたか？

A1 上下男の子の兄弟だったせい、元気で野山を駆け回る、男の子のような子どもでした。

Q2 看護師を目指したきっかけを教えてください。

A2 高校三年生のときに進路に迷っていたら、先生に看護師を勧められました。販売業への就職がほぼ決まっていたのですが、将来のことを考えて、やりがいのある仕事として看護師になることを選びました。

Q3 仕事をする上で大切にしていることは何ですか？

A3 特に、外来や認知症初期集中支援チームは連携、情報共有が大切なため、スタッフやケアマネジャー、地域包括支援センターなど他部門との連絡・報告・相談を行っていくことを心がけています。

Q4 休日の過ごし方は？

A4 普段は忙しくて、愛犬ひつじとゆっくり散歩ができないため、仲良しわんこのキャットと一緒に長めの散歩に出かけます。

Q5 今後の目標を教えてください。

A5 外来看護師、認知症初期集中支援チーム員として、少しでもお役に立てるように、他部門と協力しより良いケアを提供していきたいと思っています。



ありがとうございます。
これから頑張りたいです。

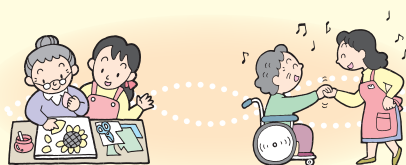
ピーアイエー理念

我々グループは幸齢社会を創ります

我々グループは、今後増大する高齢者の医療、福祉の要望や要請に対応したサービスを創造する社会的使命を自覚し、精神的、肉体的苦痛や負担を軽減し、残りの人生を安心して幸福に送って頂ける環境を提供します。

看護・介護の理念

我々看護・介護職は、患者さまの自立を目標に精神的、肉体的苦痛を軽減し、尊厳を持って安心・安全な療養生活ができる看護・介護を提供します。



C&C新メンバー紹介



作業療法士 笠岡 里桜

不慣れな点もありますが、皆様に明るく元気な話題をお届け出来るよう努めています。



公認心理師 野口 慧美

皆様も私も楽しめるよう、努めていきます。よろしくお願いします。

ナカムラ病院B2病棟
介護福祉士 佐々木 健治

毎年ナカムラ病院で開催しているカレンダー展。コロナ禍で来客の方が観られないのが非常に残念です。写真好きな自分も見惚れるカレンダーも何点ありました。
来年は沢山の来客の方も観られるカレンダー展になっていれと思います。

今月号の表紙のご紹介